

〒975-0031

福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地

TEL:(0244)26-1315

FAX(0244)26-1318

E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

令和6年5月28日発行



令和5年度 家庭教育応援企業 活動報告①

令和6年度がスタートして2か月が過ぎようとしております。今年度も相双域内の家庭教育についてお知らせしていきたいと思います。

第1回目は、家庭教育応援企業様へのアンケート結果と昨年度末に提出していただいた活動報告書の中から、活動内容をいくつかピックアップしてお伝えいたします。

実施項目に対する取り組まれた活動の割合

具体的な取組	実施割合 (%)
○従業員に、家庭教育に関する資料を配布した。	50.0
○従業員が参観日等の学校行事に参加することができるよう働きかけた。	33.3
○従業員が休暇を取りやすい職場の雰囲気作りに努めた。	100.0
○地域の子どもたちに、従業員が働く姿を見せたり、仕事を体験させたりした。	83.3
○学校の環境整備活動に参加した。	16.6
○学校に出向き、子どもたちの学習（社会科・総合・学級活動等）に協力した。	16.6
○従業員が親子で参加できる行事やレクリエーションを実施した。	33.3
○地域の親子が参加できる行事やレクリエーションを実施した。	33.3
○企業等が取り組む社会貢献活動に従業員が家族ぐるみで参加した。	16.6
○子どもが参加する地域の行事等に、従業員を指導者又は運営者等として派遣した。	16.6
○その他	33.3

それぞれの企業様が、お忙しい業務の中で様々な内容に取り組んでいました。中でも全ての企業様で休暇を取りやすい職場の雰囲気作りに努めています。保護者の皆様と子どもたちがふれあい、コミュニケーションを取られている様子が伝わってきます。今年度もお仕事と家庭教育の充実が期待できるアンケート結果となりました。

1 原町港湾運送株式会社 様

・子育てサポートの充実

従業員の皆さんに、食育リーフレットを配ったり、子育てに限らず休暇の取りやすい環境を整備しました。

・社会貢献活動への参加

令和5年度は、南相馬市の小学校の多くが150周年の記念の年でした。社員の多くは、出身学校の奉仕作業や式典への協力をしていました。また、子育て世代の皆さんもPTA活動を通じて学校の行事に参加しています。

会社としての社会貢献活動は、平日で勤務時間中に行う事が多いので、子どもたちと一緒に行うことはできません。しかしロータリークラブや地域のボランティア団体を通じて、従業員の中には社会貢献活動に参加している方もいました。

2 庄建技術株式会社 様

・職場体験の実施

令和5年12月18日～20日 職場体験を実施しました。

・社内レクリエーションの実施

社会レクリエーションとして、バーベキュー・芋煮会を実施しました。

3 丸三製紙株式会社 様

・働きやすい環境つくり

休暇の取得しやすい職場環境の醸成や学校行事等への参加促進は従来より継続しています。

・学校教育への協力

原町第2小学校5年生・33名の工場見学を受け入れました。（12/19）

・社内レクリエーションの実施

創業100周年記念パーティーにお子様を含むご家族も招待し開催しました。

・社会貢献活動への参加

相双地区の小学生を対象とした学童野球大会「丸三製紙あたまる杯」を開催しました。（10/29）

本大会は2014年から開始し、今年度で10回目の開催となりました。

4 石川建設工業株式会社 様

・「アウト・オブ・キッザニア in ふくしま相双 2023」への協力



9月30日、10月1日に福島ロボットテストフィールドを会場に、福島イノベーション・コスト構想の知識や理解を深めてもらうとともに、地域の小中学生を対象に地元の産業・経済を支える企業の理解促進として「アウト・オブ・キッザニア in ふくしま相双 2023」が行われました。職業の1つとして「建設業の仕事」を知ってもらうため「福島県建設業協会」を中心に、職業体験のブースを設け、2名の社員を派遣しました。職業体験の内容として、シミュレーターを使って建設機械の運転をしたり、測量作業や重機の試乗をしたり、子ども達に楽しく建設現場の仕事を理解してもらいました。

・地域の高校生の「インターンシップ」の実施

11月16日・17日の2日間、県立相馬農業高等学校の環境緑地科の2年生を迎えてインターンシップを実施しました。

建築工事や土木工事の現場を見学したり、工事担当者から現場の話しを聞いたり、建設業を学びました。将来の進路の参考にもなりました。



・「交通安全ハンドプレート活動」での登校時の見守り活動

毎月2回（1日、15日）南相馬市原町区駅前通りにおいて「交通安全ハンドプレート活動」を実施しています。通勤時間と小中学生及び高校生の登校時間が重なる時間帯の7時00分から7時50分に行っています。

東日本大震災及び原発事故のあと、数年間は子ども達が歩いて登下校する姿はほとんど見られなくなってしまいました。しかし、近頃は元気に登校する姿も見られるようになりました。子ども達に対しあいさつや声掛けするなど見守り活動が行えるようになりました。